

2019年5月20日

日本車いすバスケットボール連盟 (JWBF)

公認クラシファイア入門講座開催のお知らせ

甲信越ブロッククラス分け部
代表クラシファイア 安田景子

この度、6月に長岡市で開催いたします 2019 DMS CUP 連盟杯争奪 第28回全日本車いすバスケットボール競技大会 に併せて、JWBF 公認クラシファイアの入門講座を下記の通り開催いたします。

車いすバスケットボールを支えるクラシファイアの役割とクラス分けの仕組み・手順を座学と実際の試合を見ながらご紹介します。

ぜひ、ご参加ください。

記

日時：2019年6月29日（土）12：00～16：30（11：45より図書館2Fにて受付開始）
30日（日）8：45～15：00

開場：長岡市立中央図書館（長岡市学校町1-2-2 TEL0258-32-0658）
長岡市市民体育館（長岡市学校町1-2-1 TEL0258-34-2700）

募集人数：10名

講師：安田景子 JWBF 公認ゴールドクラシファイア
富永草野病院 リハビリテーション科 理学療法士

他数名

受講資格：車いすバスケットボール及びクラス分けに興味のある方

受講料：無料

応募先：JWBF 甲信越ブロッククラス分け部
代表クラシファイア 安田景子

E-mail : keiko522y@gmail.com

応募締め切り：2019年6月7日（金）

以上

申し込みは E-mail にて受け付けます。

件名は【クラシファイア入門講座申し込み】とし

- ① 氏名
- ② 職業
- ③ 障害者スポーツとの関りの有無（有の方は簡単に経歴をお知らせください）
をご記入ください。

応募多数の場合はこちらで調整させていただきます。

受講が決まりましたら『クラス分けマニュアル』をメールにて送信いたします。当日、ご持参ください。

体育館内で実際に選手の観察も行いますので内履きをご持参ください。

1 日目は、昼食の時間を設けていません。2 日目の昼食は用意しませんので、各自準備をお願いいたします。

【車いすバスケットボールにおけるクラス分けとは】

様々な障害を持った選手がより平等に参加の機会が与えられ、またチーム間での平等性を保つためにクラス分けがあります。

クラス分けは選手の障害で行われるものではなく、【選手が自身の身体機能を用いてどのように車いすバスケットボールの動作を行っているか】を観察・評価し、選手を 1.0 から 4.5 まで (0.5 きざみ) の 8 クラスにクラス分けします。(クラスはそのまま持ち点と呼ばれるものになります)

そしてコート上の 5 人の選手の持ち点合計が 14 点以下になるようにチーム構成することで、先に述べたような個人とチーム間での平等さが確保されます。

選手はクラス分けをされ、持ち点をつけられることで初めて試合に出場することができます。適切なクラスに分類されることで、選手はそのクラスの中でスキルアップを図ることができます。

クラス分けは選手を支える重要な役割を担っています。

また、クラス分けについて詳細に書かれたマニュアルがあるため医学的な知識は必須としません。マニュアルを読み込んで評価を積み重ねることで誰でもクラシファイアになることができます。